



鳥羽のエコツアーリズムを知ってみたい

鳥羽1丁目のインフォメーションセンター遊民で鳥羽のエコツアーリズムを気軽に知ってもらうため、市エコツアーリズム推進協議会主催の「エコツアーカフェin鳥羽」が11月29日限定でオープンしました。

カフェでは、市水産研究所の岩尾豊紀さんによる鳥羽の海藻やその魅力についての講座が行われたほか、鳥羽の海藻を使ったお菓子を食べながらリラックスムードで自由に意見交換し、「ワカメが育つ年と育たない年があるのはなぜか」など海藻に関する興味深い質問が数多く出ていました。



車いすバスケットボールを体験

12月9日、市立鳥羽東中学校で、全国障害者週間に併せた障害福祉の啓発事業として、今回は、障害者スポーツをテーマに、津市を中心に活動している車いすバスケットボールチーム「三重チャリオッツ」をゲストに迎え、車いすバスケットボールの体験が行われました。

三重チャリオッツの選手による車椅子の基本動作やシュート方法などの指導を受けた後、試合が行われました。

参加者からは、「シュートが届かなかったけど、すごく楽しかった」との声がありました。



リースで正月を飾ろう

鳥羽市リサイクルパークで12月8日、お正月飾り(リース)作りが行われました。

参加者は、ツルや蔦を2本ずつに束ねて何重にも交差させながら土台となる輪を作り、出来上がった輪に松かさや赤い実などの飾りを付けながら、正月らしく彩られたリースを作り上げていきました。



第1回みえ環境大賞を受賞しました

12月2日、メッセウイング・みえにて、菅島小学校のエコ・ボランティアクラブが、環境保全などの活動の中から、特に優れた事例に贈られる「環境活動部門」において表彰されました。

菅島小学校は、生ごみ堆肥化ケース「ひなたぼっこ」を用いて給食の残飯を堆肥化し、野菜づくり・花づくりにその堆肥を使用するなど、地域の環境美化活動を熱心に行っています。

受賞にあたり、花谷校長は「今回の受賞で、地道に取り組んできた活動が『素晴らしい取り組みだったんだ』と、子どもたちが改めて実感できたと思います。本当にありがとうございました」と感想を述べました。